

2008-7-5

ふじさわ・九条の会ニュース



発行人 ふじさわ・九条の会 事務局長 斎藤隆夫 0466-35-7104
Eメール fujisawa9jo@infoseek.jp HP http://fujisawa9.jp.infoseek.co.jp/

NO13

ふじさわ・九条の会 08年度、全体集会開く

5月24日：藤沢産業センター



2008年5月24日、ふじさわ・九条の会全体集会を開きました。今年は時間

の都合から記念集会とは別の日に開くことになったものです。全体集会だけのためどれだけ参加してくださるか心配しましたが、44名の参加でした。

<この1年間の活動報告>

最初に事務局長の斎藤さんからこの1年間の活動報告がありました。

- ①、5月10日現在、ふじさわ・九条の会の賛同者は 547人
- ②、毎月9日の日宣伝行動を行い、年12回、毎回15人～20人の方が参加
- ③、ニュースは年4回（No.9～12）発行。
また「私の戦争体験記」第2集発行
- ④、5月19日結成2周年記念の集い。講演：品川正治さん 歌：ナターシャ・グジーさん 407名参加
- ⑤、6月26日：「日本の青空」上映会 市民会館小ホールで3回上映 900余人参加
- ⑥、10月26日：秋の学習会「憲法・米軍・集団的自衛権」講師：梅林宏道さん 51人参加

- ⑥、08年 4月4日：「ふじさわ・九条の会」3周年記念の集い。講演：井上ひさしさん 歌：ハーフムーン 720余人参加
- ⑦、その他 参議院立候補予定者に「九条」について、藤沢市長候補予定者に「九条」と「非核平和条例」についてアンケートを実施

<今後の運動の進め方>

今後の運動の進め方として次の点が確認されました



「申し合わせを再度確認し、この会は規約も会則もない緩やかな市民団体だが、賛同者は自発的に

自主的に活動し、会の運動は確実に広げてゆく」

「世話人会議を29日に定例化する」

「これからも地域九条の会と連携していく」

「ニュースのカラー印刷化を目指す」

「ホームページを作成管理できる人を募集したい」
など10の新しい方針が提示されました。

それに対して「運動の範囲をもっと広げたらどうか」という意見や「予算を立てたらどうか」等のご意見が出されました。活動については申し合わせを基本にし、学習会やリーフレット作りなどをもっと積極的にやっていくこと等が確認されました。

<最後に>

今年度の会計報告と今年の世話人と事務局が紹介されて閉会となりました。

この日は時間的にもゆとりがあり、参加者からの熱心な意見で活発な話し合いが行われたのは、良かったと思います。
(折原)

「9条世界会議」に 1万5千人集う

世界は9条をえらび始めた

9条ピースウォーク・藤沢



「9条世界会議」は9条ピースウォークからスタートしました。広島を2月に出発した9条PWは4月24日、藤沢に到着しました。藤沢市民は100



25日、やはり100人近い人で藤沢市役所を出発 龍口寺まで送り、鎌倉のみなさんにつなぎました。鎌倉は更に歩く人が増えて200人のPWになりました。こうして、9条PWは幕張メッセの「9条世界会議」へとつながっていったのです。

9条世界会議・幕張メッセ

5月4日、全体会は15000人、(内、3000人は会場に入れない事態に)の参加を得て開かれました。藤沢からは三日間で40人が参加しました。参加者の一人は次のように綴っています。



「幕張の駅に着くと驚きました。人の波でした。長蛇の列について会場にたどりつきました。…驚いたり、感激したりでした。」 5月4日の全体会の1部では「世界の希望としての9条」をテーマにマグワイアさん（1976年にノーベル平和賞受賞）北アイルランド紛争で、流血の惨事と暴力を終わらせる運動を展開した方）とアメリカの平和活動家コーラ・ワイズさんの基調報告がありました。2部からは「戦争のない世界」をテーマにスピーチや歌やダンスがありました。

5月5日は「9条を生かす」をテーマに（世界の紛争と非暴力）（アジアの中の9条）（平和を創る女性パワー）（軍隊のない世界へ）などなど沢山の分科会がありました。のべ6500人がつめかけ、どの分科会会場にも入りきれないほどの参加者でした。

5月6日、「戦争を廃絶するための9条世界宣言」を発表して「世界会議」は幕を閉じました。

世界会議報告集会

藤沢では、この「9条世界会議」という「平和の祭典の感動を多くのみなさんと共有し、9条の精神をさらに広げていくことを願って、6月8日報告集会を開催しました。参加者は41名でした。

(齊藤)

<投稿>

「9条世界会議」全体会議に 参加して 辻堂 松本和美



「9条世界会議」は1万人を超える人が集まり、外国の方や若者たちもたくさん

参加していました。1部の基調講演でお話を下さったアメリカの平和活動家コーラ・ワイスさんの「9条を守るお手伝いにきました」の言葉に感動し、「憲法9条」を守ることは日本だけの問題ではなく、アジアの平和、世界の平和のためであること、「世界は9条を選びはじめたこと」を実感しました。「武力で平和は作れない」「世界の平和のためにも日本の憲法9条を守らないといけない」という集まった人たちの強い思いが会場に溢れています。3部のライブ演奏のとき、会場にはたくさんの若者の姿が目立っていました。中には参加した動機は「9条」ではなく、出演したロックグループであったという若者たちもいたようです。でも来たときには「9条」など全く頭になかったけれど、帰るときには「9条」を知り、平和の大切さを考えるようになったとインターネットに書いている若者がいます。

若者たちへ「9条」の大切さを伝えるには言葉だけでは足りなくて、ともに感動し、心を通い合わせる場所を持つことも必要なのだと思います。今回、世界の人たちと手を繋いでいることを実感出来、そして若者たちといっしょにいる時間を持てたことはすばらしく、「9条世界会議」の意義はとても大きかったと思います。

江ノ電沿線九条の会2周年 大きな笑いに包まれた落語と 賛同者総会

「大きな笑いは平和であってこそ」和室のテーブルで即席にしつらえた高座で、『一笑亭一若』さんが演じる落語。今のご時世を風刺した時事落語には小泉

・安倍・福田首相が次々登場してきました。続いて、戦争中は禁止されていた禁演落語。足を運ばれた皆さんには心底満足感を味わいました。

3年目につながる集いとして、2部は賛同者総会でした。9条世界会議に向けてのピースウォークに参加された方より「歩くことで、戦争を経験した人生を振り返った」との感想を口火に今後の活動を豊かにしていく提案がたくさん出されました。ピースウォークがご縁でつながった「腰越・憲法九条の会」とは共催して集いを開きたいという案は、今進行中です。こうして江ノ電沿線九条の会は走っていきます。

(吉鶴)

「大会・九条の会」公民館長と懇談 今年もふるさと祭りに出展

6月18日、大会・九条の会では、公民館長と懇談し、4月市議会で三野、原両市会議員から取り上げられた公民館利用問題について経過を報告しました。市当局の方から、特にふるさと祭り参加を規制する様なことはないとの事でした。大会・九条の会としては、今年もふるさと祭りに出展の申し込みを行いました。

連続38回、続けよう9の日行動



2005年5月から続いている9の日宣伝行動は、6月で38回を数えました。6月は、20名前後

の参加者でしたが、1時間半の行動で600枚のチラシをまききました。最近の行動の特徴として、高校生や若い人たちもチラシを取ってくれるようになりました。また、トトロの折り紙も、小さい子供連れの若いお母さんに好評で、「カワイイ」といってチラシも取ってくれます。7月~9月は、下記の日程で行います。多くの皆さんのご参加を。

7月9日	サンパール広場	15:00~16:30
8月9日	小田急江ノ島駅	"
9月9日	サンパール広場	"

=私の戦争体験記・第3集=

原稿募集

多くの皆さんの投稿により、「私の戦争体験記」第1集を一昨年、第2集を昨年発行致しました。

今後も、年1回は発行しようという事で、第3集を発行する事になりました。

戦争体験と言っても、直接戦闘行為に参加したお話ばかりでなく、空襲や、外地の生活、戦中、戦後の苦しい生活、親やお年寄り、親戚、知人から聞いた事など、是非、後の世の人々に知っておいて貰いたいお話等ありましたら気軽にご投稿下さい。

<応募要領>

字数 1500字くらい
締め切り 8月末まで
発行 10月末予定
投稿方法 FAX、ワープロ、手書きでも可
原稿宛先 9条の会事務局又はニュース担当
(小林、永田、折原、河西)まで
お渡し下さい
連絡先 小林 tel・Fax 0466-44-0375

=7月12日、学習会開催=

「自衛隊海外派兵恒久法」について

名古屋高裁の判決で、イラクに派遣されている自衛隊の物資輸送行為が、戦闘行為と見なされ、違憲との判断が下されました。これに対し、政府は、「自衛隊海外派兵恒久法」を作り、いつでも自衛隊を海外に派遣し、武力行使まで出来る「恒久法」を作ろうとしています。憲法を変えずに9条を空洞化させてしまう「恒久法」がどんなものか、一緒に学習し、今後の活動に活かしましょう。

記

日時 7月12日(土) 13時30分～
場所 藤沢産業センター 研修室2(6F)
講師 内藤 功さん(弁護士、元参議院議員)
DVD「イラク戦場からの告発」も上映
参加費 300円

<事務局だより>

<2008年度体制決まる>

2008年度全体集会で確認された役員の方は下記のとおりです。
—敬称略—

世話人(40名)

青柳節子	浅野陽子	井上一恵	槐一男
大山正雄	岡村孝子	折原美知子	河西昇
金子不二子	川崎健	久保博夫	國枝健
桑原玲子	見城次子	小出岩雄	小林麻須男
紺野君子	斎藤隆夫	坂本敏江	佐藤厚
塩田 純	島田啓子	白崎勇次郎	鈴木圭子
諏訪謙司	関口新一	永田陽子	早坂喜美子
深谷健二	保坂治男	堀内陽子	曲田弘
向井赳夫	村木 薫	百瀬雄彦	横山 照
吉鶴美智子	渡辺慈子	渡辺博明	渡辺聖子

一世話人は、集会以降申請された方も含みます

事務局(10名)

事務局長	斎藤隆夫
事務局次長	小林麻須男 島田啓子 堀内陽子
会計	永田陽子 見城次子
事務局員	折原美知子 金子不二子 久保博夫 曲田弘

<昨年、1年間の会計報告>

2007年4月～2008年5月までの会計報告は下記の通りです。

収入の部	1,891,917円
繰越金	541,800円
イベント収入	622,645円
賛同金	63,400円
カンパ	578,414円
財政活動	85,658円
支出の部	650,148円
イベント会場費	38,500円
紙代・印刷費・コピー	79,000円
通信費・メール・FAX	188,047円
全国9条の会カンパ・宣伝費	62,830円
グッズ製作、事務運営費他	281,771円
次期繰越金	1,241,769円

—会計 永田 見城—